

第47回

# 全国学童保育 指導員学校

-熊本会場-

●全体会●

(10:00~12:00)

基調報告

全国学童保育連絡協議会

全体講義

テーマ

子どもとともに今を生きる

~子どもの声が聞こえてくるには~

講師

杉田 真衣 (すぎた まい)

東京都立大学

1976年生まれ。東京都立大学人文社会学部教員。専門は教育学(ジェンダー・セクシュアリティと教育、青年論)。著書に『高卒女性の12年不安定な労働、ゆるやかなつながり』(大月書店、2015年)、共編著に『大人になる・社会をつくる一若者の貧困と学校・労働・家族』(明石書店、2020年)、『市民性を育てる生徒指導・進路指導』(大学図書出版、2020年)等がある。『日本の学童ほいく』2021年4月号~9月号講座「子どもと共にいまを生きる」を執筆。

●講座●

(13:30~16:00)

全8講座

(1講座のみ受講可能)

開講講座は裏面をご確認下さい。

2021年度後援実績

熊本県/熊本市/八代市/人吉市/荒尾市/水俣市/玉名市/山鹿市/菊池市/宇土市/上天草市/宇城市/阿蘇市/天草市/合志市/美里町/玉東町/南関町/長洲町/大津町/菊陽町/産山村/高森町/南阿蘇村/御船町/嘉島町/益城町・甲佐町/氷川町/芦北町/津奈木町/多良木町/湯前町/あさぎり町/苓北町/都城市/鹿児島県/鹿屋市/霧島市/奄美市/肝付町/龍郷町

2022年

6月19日(日)

10:00~16:00

(受付:9:20)

ZOOMによるオンライン開催

受講料 1人 2,500円(資料代込み) ※申込み締切 5月31日◎

主催

全国学童保育連絡協議会

熊本県学童保育連絡協議会

宮崎県放課後児童クラブ連絡協議会

鹿児島県児童クラブ連絡協議会

熊本県学童保育連絡協議会事務局

〒861-8083 熊本市北区榎木5-2-1-201 (12:00~15:00)

お問合せ

Tel(096)200-6197 Fax(096)200-6198

✉ kumamotogakudo\_hoiku@yahoo.co.jp

URL:https://www.kumagakuren.com





## 当日のタイムスケジュール

9:20	10:00	12:00	12:50	13:30	16:00
受付	全体会	昼食	受付	講座	



講座(13:30~16:00)の内容(12:50入室開始 ※10分前には入室を完了してください)

講座	テーマ	内容	講師
基礎講座	① 学童保育の役割と指導員の仕事	学童保育は働く保護者が「我が子が信頼をよせる指導員に見守られ、共に生活する仲間たちと楽しく安心して成長することを願いつつ、安心して働く」ために生まれ、保護者と指導員が信頼しあい連携し学童保育を守ってきました。このことを理解し学童保育で働く指導員の仕事を考えてみましょう。	藤原 肇子 熊本県合志市指導員
	② 障害のある子どもの基礎理解	障害のある子どもが入所している学童保育が増え、入所希望も増えていますが、まだまだ条件整備は遅れています。障害のある子どもへの理解を深め、受け入れにあたって大切にしたいこと、保護者との関わりなどについて学びます。	松崎 優 第一幼児教育短期大学
生活づくり実践講座	③ 子ども理解と学童保育の生活づくり	私たちは、子ども・指導員・保護者がともに行う「子ども一人ひとりと、子どもたちの生活内容を豊かにするための継続的な営み」を、「生活づくり」と呼んで大切にしています。放課後児童クラブ運営指針に示されている「子どもの発達」を理解しながら「新型コロナウイルス感染症」から見えてきたことなどを考えてみましょう。	松尾 佳香 長崎県大村市指導員
	④ 学童保育の実践と記録	年齢や成長・発達過程が異なる子どもたちが、毎日の放課後の生活を安心して過ごすことができるよう、指導員は日々、子ども一人ひとりへのかかわりを大切にしています。その大切にしている日々の実践を書きとめることの意義を考え、記録をもとに指導員一人ひとりが子どもの継続した生活を保障していけるよう、活用方法なども学び合しましょう。	宮里 匠 沖縄県浦添市指導員
	⑤ 障害のある子どもともどう生活をつくるか	「障害」から生じる、いろいろな「困り」ってなんでしょう。「困り」を感じる要因は様々で指導員の関わりも多岐にわたります。どの子どもたちも共に過ごすため、「困り」についてふり返りながら考えていくべき視点や具体的な方法等、一緒に語り合しましょう。	佐藤 久住 大分県支援学校教諭
実技講座	⑥ ※ 心のケア～カウンセリングの手法に学ぶ～	指導員の仕事はコミュニケーション労働、ケア労働ともいわれています。子どもの心を受け止めること、保護者と信頼関係を築くことについてカウンセリングの手法を用いながら学び合います。また、コロナ禍に置かれている子どもたちの心のケアについても一緒に考えていきます。	菅原 航平 別府大学短期大学部
課題別講座	⑦ 専門職としての職員集団づくり	子どもたち一人ひとりを理解し、かかわっていくために、学童保育で働くすべての職員が子どもたちのことを語り合い、伝え合うことが必要です。お互いの意見を尊重する関係は、指導員という仕事の理解を深め、働き続けるための支え合いにもつながります。あわせて、お互いの動きや子どもへのかかわり確かめあうことで、実践を高めていくことにつながります。仕事をするうえでよりよい職場をどうつくりかを学びます。	吉岡 美保 福岡県遠賀町指導員
	⑧ 学童保育と指導員をめぐる情勢と課題	2020年4月より指導員の資格と配置基準が「参酌」化されてしまいましたが、国の基準(省令)の内容は変わりません。また、新型コロナウイルス感染症(COVID-19)拡大防止対応で学童保育の脆弱性もあらわになっています。自治体による格差が広がりがちな状況のなか、子ども・保護者の願いを実現するためにも、学童保育・指導員の質を高め、課題を確かめあう事が大切です。運動の視点を交流していきましょう。	千葉 智生 全国学童保育連絡協議会

※講座6は人数制限があります。先着順です。(80回線まで)



## 申込み方法

各県連協の申込みフォームまたは熊本県学童保育連絡協議会のHPから申込みいただき、受講料(一人2,500円)を指定口座に送金してください。受講のしおりは参加人数分お送りします。

申込み締切 5月31日(火)

◎申込み締切以降の申込みはできません。お早めにお申込みください。

◎申込み後のキャンセルおよび返金は出来ません。振込手数料については各自負担になりますので、ご了承ください。

ZoomのURL、ミーティングID、パスコードは、5月31日(火)以降にメールでお送りします。

〈お問合せ〉

## 熊本県学童保育連絡協議会事務局

〒861-8083 熊本市北区榆木5-2-1-201

Tel(096)200-6197 Fax(096)200-6198 (月～金 12:00～15:00)

<https://www.kumagakuren.com> ✉ [kumamotogakudo\\_hoiku@yahoo.co.jp](mailto:kumamotogakudo_hoiku@yahoo.co.jp)